

問題 V (林出題)

タンパク質を細胞小器官に運び込む方法には 3 種類ある。おのおのについて例をあげて説明せよ。

A. 細胞の膜が少しが直接に接している場合は、ペプティジン型シグナル伝達ができる。

B. 生存のためのシグナルを欠くと、ほとんどの細胞はネクローシスという自殺行爲に落ちる。

C. 小型で疎水性のシグナル分子は、細胞表面受容体に結合する。

D. GTP 結合タンパク質型受容体に細胞外シグナル分子が結合すると、シグナルは受容体に結合した GTP 結合タンパク質に伝達される。

E. 活性化したホスホリラーゼCによって、膜のイノシトールリン脂質が加水分解されると、イノシトール 1,4,5-トリスリン酸(IP₃)とジアシルグリセロールができる。